

Vol.20  
2025.08.10

# SAITAMA CPA NEWS

日本公認会計士協会埼玉会



ムーミンバレーパーク / 埼玉県飯能市

## CONTENTS

会長挨拶  
本部長挨拶  
副会長挨拶  
定期総会報告  
2025年度 活動報告  
埼玉会行事

親睦旅行  
埼玉会会員の横顔  
会員コラム  
合格者インタビュー  
受賞のお知らせ  
特別委員会 委員募集

信頼の力を未来へ  
**jicpa**  
日本公認会計士協会 埼玉会

# 会長挨拶

会員・準会員の皆さま、日頃埼玉会の会務にご協力賜りありがとうございます。この度、第10回定期総会終了をもって会長に就任いたしました工藤道弘でございます。

埼玉会の前身である東京会埼玉県会が設立されたのが昭和26年2月であることから、埼玉会は設立後74年という歴史のある会です。また、埼玉会は、平成28年4月に東京会から独立し、15番目の地域会としてスタートしてから9年が経過いたしました。そのため、私の3年の任期中に満10年を迎えることになります。このような伝統のある、そして節目となる年を迎える会の会長を拝命したことで、とても身の引き締まる思いです。

さて、これから3年間、会長としての職務を遂行するにあたって、私なりに大事にしていきたい項目がございます。それらをご紹介します。それらをご紹介します。

まず最優先すべき項目として地域貢献があります。地域会として活動していく以上は、この点を外すわけにはまいりません。地域貢献の相手方としては、行政機関、関係経済団体、教育機関等多岐にわたります。歴代会長もこの点を重要視してまいりましたので、しっかりとそのバトンを受け取り、その活動を充実したものにしていきたいと思います。

次に、中小企業支援に力を入れてまいります。土屋前会長時代に、中小企業マイスター研修を開催し、また、昨年10月には行政機関、金融機関、関係経済団体、友好士業の方々をお招きして、中小企業支援コンベンションを開催しました。どちらも反響が大きく、埼玉会としての中小企業支援について、大きくアピールすることができたと感じております。引き続き新執行部の3年間でも、中小企業支援についての様々な施策を積極的に進めていく所存です。

埼玉会の役員活動に関しては、最近の数年間のスタイルから変えていきたいと考えています。総勢39名という役員が活動をしているわけですが、コロナ禍で活動が制限されて以来、役員同士の接点が薄くなったように感じています。それを改善する意味で、会議体の形式を原則ハイブリッド方式から、原則対面方式に変更いたします。対面で議論することで、より深い議論が可能となるはずですし、結論に至るまでの議論にスピード感が出てくると思います。さらに、役員相互の情報交換や役員有志の懇親会も積極的に開催できるものと考えています。

このことから派生することとして、役員のような楽しい活動内容が一般の会員にも伝聞されるのではと期待しています。そのことにより、今まで会務に参加されてこなかった会員が参加したいと思えるような、そんな会にしていきたいと思えます。埼玉会には1,000名を超える会員及び準会員が在籍しております。その中には、より深く専門性を追求した業務や、一般的な公認会計士が手掛けない業務を専門としているなど、多種多様な会員がいるのではないかと考えています。そのような会員とも交流を深め、そして役員として仲間になっていただけるような楽しい埼玉会にしていきたいと思えます。

新執行部体制が始まったばかりですが、役員一丸となって地域貢献、中小企業支援そして会員・準会員の皆さまのために努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



埼玉会  
会長  
工藤  
道弘

## 信頼を創り、次世代が輝く社会へ ～日本公認会計士協会会長就任にあたって～

本年7月に会長に就任した南成人でございます。全国4万5,000人を超える会員・準会員の代表という重責をしっかりと担い、皆様が安心して存分に活躍できる環境を整え、公認会計士が経済社会の健全な発展に貢献し続けられるよう、全力を尽くしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

協会が果たすべき使命は、公認会計士が社会に「信頼」という価値を提供し、人々に安心を届けることを通じ、豊かな社会を創出する環境を整備することです。

この使命の下、社会から信頼され、社会に貢献できる「魅力ある監査業務」の実現と、公認会計士の活躍領域が拡大することによる「社会課題の解決」への貢献という、協会が目指すゴールに向けて、施策を実行していきます。

「魅力ある業界」の実現には、一丁目一番地である監査の魅力を取り戻し、多くの優秀な人材が監査に携わり、監査品質も一層向上するという好循環を生み出す必要があります。監査現場では、長時間労働や煩雑な手続などによる疲弊の声も聞き、これを解消することは喫緊の課題です。現在、社会的関心が高まる有価証券報告書の総会前開示の議論に関連して、総会日程の後倒しや、会社法と金商法の開示・監査の一元化を推進していきます。これらは、企業と株主との対話の促進や、開示の効率化を通じた企業側の負担軽減にも資するものであり、社会全体での生産性を高めるべく、制度改革の議論に積極的に参画していきます。加えて、監査のDX化やアシスタント活用の促進にも取り組むことで、結果として十分な監査時間の確保に繋がり、現場の疲弊感が解消されます。また、リスクアプローチの観点から監査手続の絞り込みを行い、経営者との対話等を通じて職業的専門家として企業価値向上に資する高度な判断や提案に注力することで、監査のやりがいが高まるとともに、企業へより品質の高い監査を提供することが可能となります。

社会課題の解決の観点では、近年、公認会計士に対するニーズは監査業務のみならず多様な領域で広がっています。例えば、サステナビリティ情報の開示・保証については、公認会計士がこれまで監査で培ってきた知見を生かし、制度設計、能力開発及び品質確保に尽力していきます。また、税務業務、コンサルティング業務、作成者、社外役員、中小企業支援、公的機関や非営利法人など、様々な分野での業務を通じて社会課題の解決に貢献する会員・準会員の活動をより一層支援していきます。多くの方は地域に根差した業務を行っており、その活動の支援を行う上で各地域会に果たしていただく役割は重要です。本部としても、属性別協議会や委員会の活動を通じて、タイムリーな情報提供等を行い地域会の活動を支援していきます。地域会では、会員のネットワーキングを充実させ、実践的な経験やノウハウといった暗黙知の共有を促進していただくことを期待します。

これまで掲げた施策を実現するための基盤整備として、「優秀かつ多様な人材の確保と一体的能力開発の推進」、「ステークホルダー・エンゲージメントの徹底」及び「持続可能な財政基盤の確保と執行力の強化に資するガバナンス体制の見直し」の実行も欠かせません。特に、協会組織全体の持続可能性を高めていくべく、地域会と本部が力を合わせて、会務活動の効率化及び財政負担の軽減に取り組んでいきます。

副会長として培った3年間の経験を活かしスタートダッシュで「業界変革」に取り組みます。若い世代が夢と誇りを持って活躍できる「魅力ある業界」を実現し、これからも公認会計士が信頼の付与を通じて社会に貢献する存在であり続けられるよう、埼玉会の皆様には、ぜひご支援とご協力をいただけますようお願いいたします。

# 本部会長挨拶



南 成人  
日本公認会計士協会  
会長

# 副会長挨拶



副会長（総務）  
佐久間仁志

工藤会長の下、総務委員会担当を拝命しました副会長の佐久間仁志です。総務委員会は、定期総会や新年賀詞交歓会を開催するとともに、役員会等の開催、規約・規則等の改正、本部や東京会との連携、会員及び準会員相互のコミュニケーションに関する諸施策の実施、事務局に係る事項の処理等を主な業務としており、その業務は多岐にわたっております。また来年度に開催する埼玉会設立10周年記念事業の準備のため、プロジェクトチームを組成することも大きな業務であります。埼玉会発展のため総務委員会のメンバーとともに頑張ってまいりますので、3年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。



副会長（経理）  
村田 克也

この度、経理委員会担当副会長を拝命しました村田克也です。工藤会長とともに今まで以上に埼玉会を盛り上げてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。経理委員会では、経理業務を中心に、事業計画に基づく予算の策定や調整をし、予算書の原案作成を行ったり、予算の執行状況を適宜把握し、適正な実行を行ってまいります。会員の皆様と直接的に関わる会務は基本的にはございませんが、決算書や予算書を通して、会員の皆様に分かりやすく、しっかりとした数字をお示しできるよう努めたいと思います。これから3年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。



副会長（厚生）  
中澤 仁之

皆様、いつもお世話になります。厚生委員会担当を拝命した中澤です。工藤新会長のもと、事務局のサポートを受けながら、当委員会担当の青山裕之常任幹事、小林正和幹事、小林真由幹事、武田祐太郎幹事、本澤佐知子幹事と協力して3年間頑張ります。あらためて厚生の意味を調べますと「人々の生活を健康で豊かなものにする、または体力や健康を増進すること」とあり、微力ではありますが、埼玉会の皆様の厚生のお手伝いが出来ましたらと思っています。厚生委員会担当の行事は多くあります。親睦旅行、スリーデーマーチ、忘年懇親会等の懇親会、青年部行事、親睦ゴルフ、趣味の会等々です。これらの行事を通じて皆様のさらなる親睦が図れるようにすること、また楽しい行事となるように心掛けて取り組んでいきたいと思っています。厚生関係の行事への埼玉会の皆様の積極的な参加をお待ち申し上げております。宜しくお願い申し上げます。



副会長（研修）  
飯野 浩一

工藤会長のもと、研修委員会を担当することとなりました飯野です。研修委員会は、会員の皆様が、埼玉会会員の資質向上や研鑽のための道具として、またそれぞれの業務に必要な知識の習得の場として、各種プログラムを利用させていただき、結果としてCPD義務達成となることを目指して、企画実施してまいります。企画実施にあたっては、参加しやすい利便性、研修テーマや開催日時の多様性、埼玉会ならではの地域性、CPDオンラインにはない独自性のある内容を目標として、企画実施してまいります。また、調査研究委員会と連携をとり、本部や他の地域会、行政や関係団体等とも連携し、時宜にかなった研修開催を心がけます。私ははじめ常任幹事と幹事それぞれ、新メンバーですので、試行錯誤しながらの1年目となりますが、皆で協力して企画実施してまいりますので、皆様におかれましては、是非とも埼玉会主催の研修会にご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。



副会長（業務）  
大塚 健一

業務担当副会長の大塚と申します。前執行部では広報を担当させていただきました。会員・準会員の皆様には、埼玉会の広報活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。このたび担当が変わりましたが、新執行部においても会務を盛り上げていけるよう、全力で取り組んでまいります。

業務委員会では、公認会計士業務の普及を目的に、関東財務局や地方公共団体等への表敬訪問をはじめ、関係諸団体との連絡会などを通じて情報交換を行ってまいります。また、中小企業に対する会員の業務支援のため、外部関係団体との連携を強化するとともに、埼玉友好士業協議会の活動にも参加し、積極的に地域貢献を図ってまいります。

さらに、地方公共団体等からの推薦依頼に対しては、推薦委員会を通じて適切な人選を行い、地域社会への貢献につなげていきます。

今後3年間、より良い会務運営の推進に努めてまいりますので、会員・準会員の皆様には引き続きご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



副会長（調査研究）  
新江 明

前任は総務担当常任幹事として、新年賀詞交歓会や定期総会の司会並びに総務委員会の運営を担当しました。またIT委員会委員長として、東京会より講師をお招きし、情報セキュリティに関する新春研修会を企画・実施しました。これらの経験を今後の調査研究の会務に生かしてまいります。

調査研究委員会は、東京会各種委員会委員（非営利法人、中小企業支援対応、公会計、学校法人など）の選定・推薦を行っているほか、埼玉会における8つの各種専門委員会（公会計、学校法人、公益法人等、社会福祉法人、NPO法人、税務、中小企業支援対応、医療法人）を設置し、各委員会における専門委員の募集や管理運営の支援を行っております。各種専門委員会では、勉強会（研修）の企画・開催や行政との協議会を積極的に行っております。これからの3年間において、会員の皆様の専門的知識の研鑽や情報交換ができるよう、更なる充実を図ってまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



副会長（広報）  
長岡 千晶

6月の第10回総会をもって、広報担当副会長に就任いたしました長岡と申します。

広報委員会では、小学生向けの「ハロー！会計」、大学の講義1コマをお借りしての公認会計士制度説明会などを行っております。また、年2回「SAITAMA CPA NEWS」を発行し、外部への公認会計士広報、また、埼玉会内部への会の活動報告などを行っています。

制度説明会と広報誌発行においては、実行部隊である特別委員会を設けており、会員の皆様のご参加を募集しております。お仕事に支障なきよう調整した活動ができますので、児童生徒向け講師や編集作業にご興味のある方はぜひ事務局にご連絡ください。

埼玉会内外へ積極的に広報活動を行ってまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 定期総会報告

2025年6月16日（月）午後1時30分より、浦和コルソ7階「コルソホール」において、日本公認会計士協会埼玉会の第10回定期総会を開催いたしました。

司会の新江明常任幹事が開会を宣した後、村田克也副会長が開会の辞を述べ、埼玉会土屋文実男会長が体調不良で欠席のため、会長代理である工藤道弘副会長が主催者を代表して挨拶をいたしました。続いて日本公認会計士協会を代表して茂木哲也本部長より挨拶をいただきました。

その後、来賓として、目黒克幸財務省関東財務局長よりご挨拶を頂戴しました。

議事に先立ち、厚生担当の飯野浩一副会長による物故会員への黙祷と、米寿会員3名、業務50年会員8名、業務30年会員9名の会員表彰を行いました。表彰者を代表して遠藤忠宏会員に、工藤道弘会長代理より表彰状をお渡しし、表彰者を代表しての挨拶をお願いいたしました。

その後、議事に移りました。工藤道弘会長代理の指名にて、議長に酒井健一会員、副議長に小島洋太郎会員が選任され、副議長より今定期総会は、当日出席45名、委任状による出席226名により議決権数271個となり、定足数に達したため本総会は規約の規定に従い成立した旨の報告がありました。そして、小林真由会員と馬場康徳会員に議事録署名人の依頼がありました。

まず報告事項として、「第9年度（2024年度）会務及び事業報告の件」について、総務担当常任幹事の小笠原薫子より説明させていただきました。続いて審議事項に入り、最初に、審議事項第1号議案として「第9年度（2024年度）財務諸表等承認の件」が上程され、経理担当工藤道弘副会長より説明が行われ、松本正一郎監事より監査報告がされたのち、原案通り承認可決されました。次に第2号議案が上程され、「埼玉会規約一部改正案承認の件」について総務担当小笠原薫子常任幹事より改正理由の説明を行いました。質疑応答の結果を踏まえて、工藤会長代理が、第27条第7項に係る改正については再度検討が必要であると判断し、取り下げたため、第27条第7項に係る改正を除いて、議案が承認可決されました。

第3号議案「第10年度（2025年度）事業計画案承認の件」と第4号議案「第10年度（2025年度）予算書案承認の件」は一括上程され、初めに事業計画案のうちⅠ基本方針、Ⅱ当事業年度の重点施策については総務担当井上正之幹事より、Ⅲ各委員会の活動計画については各担当副会長或いは幹事より説明が行われました。続いて、経理担当の工藤道弘副会長より第10年度（2025年度）予算案の説明が行われ、その後、第3号議案および第4号議案の採決が行われ、両議案とも承認可決されました。

そして、最後に佐久間仁志副会長より閉会の辞があり、定期総会が終了しました。

概ね当初予定した時間通りに円滑な決議が行われましたこと、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

定期総会に続き、本部会務報告が茂木哲也本部長より行われ、池田博行常任幹事の司会で会員の声を聴く会が開かれました。会員の声を聴く会では、4名の会員より、国際会計基準における日本公認会計士協会の役割や、埼玉会の会務に参加する人材の確保、推薦業務の管理方法等に関する質問や要望が提出され、活発な意見交換が行われました。

その後、定期総会懇親会が、会場をロイヤルパインズホテル浦和4階「ロイヤルプリンセス」に移して開催されました。司会は織田智美新幹事が担当しました。

長岡千晶新副会長の開会の辞に続き、工藤道弘新会長の挨拶、茂木哲也本部長の挨拶があり、来賓を代表して澤田修一般社団法人埼玉県商工会議所連合会常務理事よりご祝辞をいただきました。

中澤仁之副会長より祝電披露が行われた後、小山彰相談役より乾杯の発声をいただき、賑やかに歓談が行われました。来賓のご紹介が行われたのち、新江明新副会長の閉会の辞と一丁締めにより、盛大な懇親会が開きとなりました。

なお、2026年1月21日（水）に賀詞交歓会を、2026年6月17日（水）に埼玉会第11回定期総会及び懇親会を開催する予定であります。より多くの会員・準会員の皆様に会場でお会いできますことを楽しみにしております。

(小笠原薫子)

## 定期総会



会員表彰  
遠藤忠宏会員



本部長  
茂木哲也様



関東財務局長  
目黒克幸様

## 懇親会



会場の様子

左から工藤会長、茂木本部長、  
商工会議所連合会澤田様



会長挨拶  
工藤道弘会長



来賓祝辞  
埼玉県商工会議所連合会  
常務理事 澤田修様



新正副会長紹介

2025 年度

活動報告（4月～6月）

● 4月2日（水）  
埼玉弁護士会来会（新会長他役員就任挨拶）

● 4月2日（水）  
獨協大学公認会計士制度説明会

● 4月4日（金）、6月4日（水）  
総務委員会

● 4月7日（月）  
アフター中小企業支援コンベンション研修会

● 4月7日（月）  
次期役員当選者会議及び懇親会

● 4月9日（水）  
埼玉弁護士会新役員等就任披露パーティー出席

● 4月11日（金）  
厚生委員会

● 4月16日（水）、6月9日（月）  
正副会長・常任幹事会

● 4月18日（金）、4月25日（金）、4月30日（水）、  
5月8日（木）、5月16日（金）、5月21日（水）、  
5月28日（水）、6月2日（月）、6月11日（水）、  
6月18日（水）  
DVD研修会

● 4月21日（月）  
期末監事監査及び講評会

● 4月23日（水）、6月16日（月）  
役員会

● 5月12日（月）  
埼玉県経営者協会定時総会懇親会出席

● 5月19日（月）  
埼玉県商工会議所連合会通常総会懇談会出席



4月7日（月）アフター中小企業支援コンベンション研修会

● 5月21日（水）  
埼玉土地家屋調査士会定時総会懇親会出席

● 5月23日（金）  
埼玉県行政書士会定時総会懇親会出席

● 6月2日（月）  
推薦委員会

● 6月3日（火）  
令和7年度第1回事業承継ネットワーク全体会議出席

● 6月9日（月）  
埼玉県不動産鑑定士協会懇親会出席

● 6月12日（木）  
埼玉県社会保険労務士会通常総会祝賀会出席

● 6月16日（月）  
埼玉会第10回定期総会及び懇親会

● 6月17日（火）  
日本公認会計士協会神奈川県会定期総会懇親会出席

● 6月20日（金）  
関東信越税理士会定期総会懇親会出席

● 6月23日（月）  
公認会計士協同組合通常総代会懇親会出席

● 6月25日（水）  
日本公認会計士協会千葉会定期総会懇親会出席

● 6月26日（木）  
中小企業支援対応専門委員会主催研修会  
中小企業活性化協議会との連携研修会

● 6月30日（月）  
日本公認会計士協会東京会定期総会懇親会出席



6月26日（木）中小企業支援対応専門委員会主催研修会  
左から青山裕之会員、西平哲講師、白鳥俊成講師、小林真由会員

## 新春研修会

2025年1月28日に毎年恒例の新春研修会を埼玉会研修室とweb参加のハイブリッド型にて実施しました。

### 第1部 IT委員会主催研修

第1部はテクノロジー委員会研究文書第10号「サイバーセキュリティリスクへの監査人の対応（研究文書）」の概要について、東京会会員である瀧澤一裕先生（テクノロジー委員会監査IT対応専門委員会専門委員）をお招きして、約2時間にわたりご講義いただきました。①サイバーセキュリティリスクと財務諸表監査の関係、②通常の財務諸表監査・内部統制監査における対応（平時の対応）、③サイバーセキュリティ・インシデント発生時の対応（有事の対応）に分けて解説いただきました。公認会計士にとっては興味深い内容で、講義の休憩中や、講義後においても参加者から質問が出るなど、有益な研修会となりました。



瀧澤一裕講師

### 第2部 関東財務局講話

第2部は研修委員会主催による恒例の「関東財務局講話」を開催いたしました。財務省関東財務局理財部次長 星肇様をお招きし、財務局の業務と役割の他、関東財務局の業務トピックを中心にご講話いただきました。星肇様におかれましては貴重なお時間をいただき、誠に有難うございました。



関東財務局理財部  
次長 星肇様

（新江 明）

## 新年賀詞交歓会

2025年1月28日18時より、パレスホテル大宮にて日本公認会計士協会埼玉会の新年賀詞交歓会が盛大に開催されました。最初に、村田克也埼玉会副会長の開会の辞で始まりしました。次に、主催者である工藤道弘埼玉会副会長の挨拶の後、ご来賓として、財務省関東財務局理財部長眞下利春様よりご挨拶を頂戴しました。続いて、鶴田光夫本部副会長の挨拶が行われました。その後、小山彰相談役の乾杯の音頭の後、しばしの間歓談を楽しみました。その後、ご来賓として清水勇人さいたま市長、齊藤邦明埼玉県議会議長並びに大野元裕埼玉県知事よりご挨拶を頂戴しました。また、来場された国会議員の皆様にもご挨拶をいただきました。

また、会場では来賓向けに埼玉の地酒金賞受賞酒飲み比べとして、令和5・6年全国新酒鑑評会金賞受賞酒・出品酒も振舞われ、大変好評でした。多くの参加者が料理に舌鼓を打ちながら、他の参加者との歓談が行われました。更には、写真撮影、名刺交換が活発に行われ、盛況の内に、会が進行しました。そして、飯野浩一副会長からの祝電披露、西川正純埼玉会相談役の締めめの挨拶の後、19時30分中澤仁之埼玉会副会長の閉会の辞をもって和やかに終了しました。閉会の辞の後も、多くの参加者が残って歓談される等、とても有意義な時間となりました。

今回は、会員36名、来賓38名、議員26名、協会関係者10名の計110名の参加をいただきました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

（新江 明）



来賓祝辞  
さいたま市長 清水勇人様



来賓祝辞  
埼玉県知事 大野元裕様



来賓祝辞  
埼玉県議会議長 齊藤邦明様

## 獨協大学公認会計士制度説明会

2025年4月2日に獨協大学にて公認会計士制度説明会を開催いたしました。あいにくの天気ではありましたが、新入生を中心にたくさんの学生に集まっていただき、公認会計士への関心の高さがうかがえました。

長岡常任幹事の司会進行により大塚副会長のあいさつから始まり、私、馬場から公認会計士とはどのような仕事をしているのかを中心に話をいたしました。続いて獨協大学卒業生である伊藤会員に合格体験談をお話いただきました。メモをとったり時折うなずいたりしている学生も多く、強い興味をもって真剣に話を聞く姿がとても印象的でした。



馬場康徳会員

説明会終了後の個別質問でもたくさんの質問をしていただき、将来公認会計士として仕事をしたいという学生たちの夢や希望を感じられて大変うれしく思いました。

このような貴重な機会を提供していただきました大坪教授をはじめ、開催にご尽力いただきました皆さまに心から感謝申し上げます。

(馬場 康徳)

## 埼玉りそな銀行と包括連携協定を締結しました

日本公認会計士協会埼玉会は、埼玉りそな銀行と2025年3月11日、中小企業等の経営課題解決に資する専門的な支援を通じて、地域経済の活性化に貢献することを目的とした包括連携協定を締結しました。

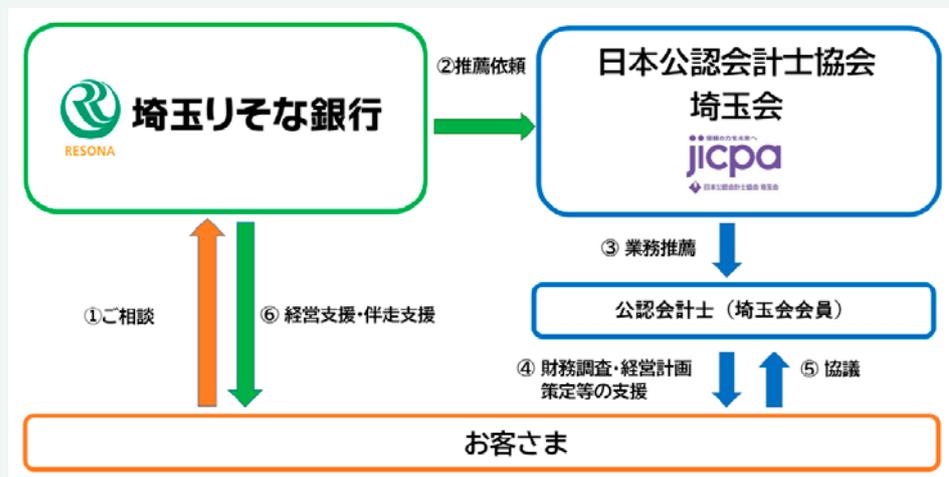
### 協定の主な内容

- ・ 中小企業等の経営課題の解決に資する専門的支援に関すること
- ・ 中小企業等の経営支援に関する意見交換、情報交換に関すること
- ・ セミナーや講演会等の各種事業の共催に関すること

昨年10月に開催した「中小企業支援コンベンション2024」では、「中小企業のライフサイクルに応じた支援～行政・金融機関・専門士業と公認会計士の連携～」をテーマに掲げ、創業期、成長期、成熟期、衰退期といったライフステージごとに、我々公認会計士が関与する支援事例を紹介する研究発表やパネルディスカッションを行い、参加者の方々に連携支援の具体的なイメージを持っていただきました。

現在、ビジネス環境は急速に複雑化・多様化しており、不確実性の高い経済状況が続いています。埼玉県内の中小企業も厳しい状況に置かれる中で、実効性ある支援を行っていくには、金融機関、行政、そして我々公認会計士がより密接に連携する必要があると考えています。

今回の包括連携協定により、各ライフステージにおける財務調査や経営計画策定の支援、経営に関するセミナーの開催など、県内中小企業の支援に取り組む我々公認会計士にとって、活動の幅をさらに広げる貴重な機会をいただきましたと認識しています。



連携イメージ：埼玉りそな銀行プレスリリースより

# 親睦旅行 2025 富山の食・文化・自然を堪能する ～三郎丸・五箇山・高岡氷見の旅～

2025年7月11日・12日

7月11～12日の2日間にわたり今年度の親睦旅行が催行されました。北陸新幹線が開通して北陸がますます身近になる中、ニューヨークタイムズ紙で「2025年に行くべき52ヵ所」にも選定され、魅力的なスポットも多い富山にて、ジャパニーズウィスキーの御三家、世界遺産五箇山をはじめとする、富山の食・自然・文化を満喫してきました。

## 1日目

### 三郎丸蒸留所・五箇山

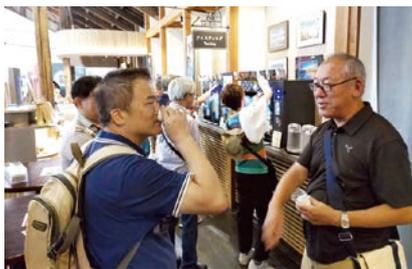


#### ①三郎丸蒸留所

1862年創業の日本酒メーカー「若鶴酒造」が母体となっている北陸最古のウイスキー蒸留所。展示スペース、テイastingコーナー、売店やレストランまで併設されておりウイスキーの魅力を五感で楽しみました。



高岡銅器の技を活用した世界初の鑄造製蒸留器や木製の発酵槽など、普段は見ることのできないウイスキーの製造行程を見学しました。



#### ランチ「竈 flamme 炭三郎」

1日目のランチは蒸留所に併設されているレストランにて、職人が毎日炊き上げる竈炊きごはんと自然豊かな富山の食材を活かした「酒造のレストラン」ならではの個性豊かな和洋折衷料理をウイスキーとともに楽しみました。



見学のあとはお待ちかねの試飲。スモーキーな香りにこだわったウイスキーを味わいました。



#### ②【世界遺産】五箇山 相倉合掌造り集落

1995年に世界文化遺産に登録された五箇山の合掌造りと自然が織りなす絶景、懐かしくも美しい日本の原風景を堪能しました。



#### 「展示館勇助」

合掌造りのなかで行われていた養蚕の仕組みや用具、生活道具などが当時のまま保存・展示されており、五箇山の歴史と民族を学びました。



## 行 程

**1日目** 大宮駅▶富山駅▶①三郎丸蒸留所（見学・試飲・ランチ）▶②【世界遺産】五箇山 相倉合掌造り集落▶③ディナー『越中五万石』▶富山泊

**2日目** ホテル▶④高岡大仏▶⑤国宝 瑞龍寺▶⑥ひみ番屋街（ランチ）▶⑦雨晴海岸▶富山駅▶大宮駅（解散）



### ③ディナー『越中五万石』

高級感のある落ち着いた雰囲気のある店内にて、富山湾でとれた旬素材と美味しいお酒で楽しい時間を過ごしました。



和やかな雰囲気の中、ベテランの皆様から若手まで、役職や立場を越えてざっくばらんに語り合うことができた夜でした。普段はなかなか関わる機会のない方とも、自然な会話が弾み、親睦が一層深まりました。



## 2 日目

### 高岡大仏・瑞龍寺・ひみ番屋街・雨晴海岸

#### ④高岡大仏

2日目は奈良の大仏、鎌倉の大仏と並んで「日本三大大仏」の一つと数えられる高岡大仏の見学からスタート。その美しい顔立ちから「日本のイケメン大仏」とも呼ばれているそうです。



#### ⑤国宝 瑞龍寺

国宝 瑞龍寺は高岡市にある曹洞宗の寺院で、加賀藩120万石の財力を象徴する壮大で美しい寺院です。見学にあたっては住職さんが加賀藩の歴史やお寺にまつわる話を分かりやすく丁寧に解説してくれました。昨今の経済情勢や我々の仕事に関連したワードを織り込みながらユーモアも添えたお話を聞いていると、知らず知らずのうちに時間が過ぎてしまうほどの充実した見学となりました。



#### ⑥ひみ番屋街（ランチ）

2日目のランチは富山湾の海の幸を堪能。食後は、展望台からの眺望や温泉、お土産購入など各自楽しみました。



#### ⑦雨晴海岸

晴天時には、富山湾越しに雄大な立山連峰を望むことができる富山で有名な写真スポットの一つです（当日は山頂部分がうっすらと見えました）。



今年の親睦旅行は、1泊2日で富山を巡りました。好天に恵まれ、高温ながら湿度が低く、爽やかな気候の中で快適に過ごすことができました。

総勢24名の会員が参加し、風光明媚な名所を訪れ、美味しい食事を堪能しながら、年代を問わず親睦と交流を深める有意義な時間となりました。

来年度も魅力的なプランをご用意し、多くの会員の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



# 埼玉会会員の横顔



6月に新たに就任された幹事の皆様をご紹介します

## 織田 智美

### 仕事内容

中小企業・個人事業主の会計・税務顧問、上場企業の監査補助者、包括外部監査補助者、上場企業向け会計研修講師

### 趣味

旅行（海外・国内）、読書、野菜・味噌・梅干し作り

### 最後にひとこと

地元所沢で開業しています。中小企業の会計支援などを中心に地域に貢献していきたいです。皆様どうぞよろしく願いいたします。



## 桑本 義孝

### 仕事内容

会計監査

### 趣味

旅行、ゴルフ、温泉

### 最後にひとこと

大宮で監査法人に勤務しています。協会活動は初めてです。沢山の方と知り合い、楽しく勉強しながら取り組んで行きたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。



## 小林 真由

### 仕事内容

監査、会計・財務アドバイザー、IPO支援、事業再生支援等

### 趣味

自然の息遣いを感じながら過ごすひとときが、何よりの癒し（ガーデニング、ドライブ、散歩）

### 最後にひとこと

埼玉会に所属し組織内会計士として研鑽を積んでまいりましたが、2024年7月より独立専業として新たな一歩を踏み出しました。

生まれ育った埼玉への感謝と愛着を胸に、地域経済の発展と企業の成長を支える存在でありたいと考えています。埼玉の創生に貢献できるよう、誠心誠意努めてまいります。



## 酒井 博康

### 仕事内容

会計監査、地域未来、IPO支援、FAS

### 趣味

野球、ゴルフ、角ハイボール

### 最後にひとこと

監査法人トーマツ野球部監督の酒井です。2021年からさいたま事務所長を務めています。



まだまだ、埼玉のことを勉強中ですが、埼玉に貢献できるようにがんばります。よろしく願いいたします。

## 高畑 明久

### 仕事内容

会計コンサル、税務顧問、社外役員

### 趣味

出張を装った一人旅

### 最後にひとこと

写真は、淡路島の酒蔵にてサンプリングによる試飲と杜氏さんへのヒアリングという重要な監



査手続中の一幕です。出張を装う方法、いつでも聞いてください、無料公開中です！

## 武田 祐太郎

### 仕事内容

現在は、中小企業の事業再生・経営改善支援、会計監査、内部統制監査、内部監査支援、財務・事業DD（M&A支援）を行っております。

今年中には税理士登録も予定しているため、登録後は税務も勉強しつつ営業活動していきたいと考えています。他にも、AIの活用による会計士業務・税理士業務の効率化や、デザイン経営等にも幅を広げていき、既存の概念に縛られないサービスを提供していきたいと妄想しています。

### 趣味

愛犬2匹と戯れる、お酒（特にウイスキー）、漫画、筋トレ（四十肩によりお休み中）

### 最後にひとこと

2022年6月に個人事業主として独立し、その後すぐに埼玉会に所属し、各委員会等にも出席させていただいております。これまでの3年間で、中小企業マイスター研修や中小企業コンベンション等の思い出深いイベントにも関与させていただき、他の会員の方々とも交流を深めさせていただきました。今では研修を受けに行っているのか、飲みに行っているのかわからなくなっています。CPD単位もほしい、お酒も飲みたい、他の会員と交流したい、という方はぜひ現地参加されてみてください。一緒に飲みましょう！



## 馬場 康徳

### 仕事内容

上場企業会計監査、税務（法人、個人）

### 趣味

落語を聴く、宝塚を観る、息子を愛でる

### 最後にひとこと

東大宮在住、所属事務所は上尾です。普段は主に事務所スタッフが作成した決算書や申告書をチェックしています。色々な方との交流を通じてたくさんの経験を積み、また趣味仲間も増やせたら良いなと思っていますのでよろしく願いします！



## 本澤 佐知子

### 仕事内容

経営顧問・会計税務業務・会計監査など

### 趣味

ピラティス・ゴルフ・フラワーアレンジ

### 最後にひとこと

他のみなさまと一緒にすこしでも盛り上げていたらと思っております。今後ともどうぞよろしく願い申し上げます。





### 事務所所在地はどちらですか？

埼玉県さいたま市に事務所を構えています。さいたま市初のクラフトビールを醸造している「氷川ブリュワリー」が入っているビル内にあります。税理士試験科目合格者である弟と二人で事務所を運営しており、将来的には弟の税理士登録のタイミングで税理士法人化を目指しています。

### 現在の主な業務内容を教えてください

会計監査業務や税務業務を中心に、融資・助成金の支援、評価額算定、財務デューデリジェンス、IPO 支援業務など、幅広い業務にチャレンジしています。税務業務の多くは弟に任せており、私はこれまでの関係性を活かし、金融機関や弁護士などの士業の先生方からご依頼いただいた業務を可能な限りお引き受けしています。現在は一人で遂行する業務が多い状況ですが、今後は規模の大きな案件にも対応できるよう、信頼できる仲間と連携しながら取り組んでいきたいと考えております。

### これまでの職歴を教えてください

大学卒業後、地元の銀行に就職し、リテールや融資業務を経験しました。しかし、公認会計士を目指す夢を諦めきれず、約1年で退職し、受験勉強に本格的に取り組みました。公認会計士試験には1回で合格し、監査法人に就職。金融部門で金融機関の法定監査に従事する傍ら、監査業務のDX推進プロジェクトや地域金融の活性化を支援する部署での経営助言業務にも携わりました。5年10か月の勤務を経て、2024年10月に独立開業し、現在に至ります。

### 公認会計士を目指したキッカケは何ですか？

大学の会計学ゼミの先生の勧めがきっかけです。ゼミに入った当初は会計に対する興味も薄く、「かしかりたいしょうひょう」と誤って読んでしまうほどでしたが、公認会計士を目指す仲間たちの議論する姿に刺激を受け、自分もその一員になりたいと思うようになりました。また、大学では4年間ボート部に所属し、運動に励んでいました。先輩たちのキャリアを参考にする選択肢もありましたが、私は指示を受けて動くよりも、自らの手で仕事をする方が性に合っていると感じ、周囲が挑戦していないことに取り組む決意をしました。

### 受験時代の思い出はありますか？

銀行を退職後、地元で本格的に受験勉強を始めました。貯金を切り崩しながらの生活で、1年で合格しなければというプレッシャーの中で勉強していました。試験直前の数か月間は都内に住む弟の家を間借りして勉強しており、今では一緒に仕事をするようになったのは、私の姿を見て同じ道に進む決意をしたのかもしれないと思うと、感慨深いものがあります。

### 得意科目は何でしたか？

財務会計と管理会計です。二次試験では偏差値60を超えていたと記憶しています。

### 苦手科目は何でしたか？

経営学です。5月の短答式試験、8月の論文式試験に1回でストレート合格を目指して勉強していましたが、経営学はボーダーラインぎりぎりでした。

### ご出身は？

群馬県高崎市です。

### 埼玉県でゆかりのある地や好きな場所などはありますか？

2、3年前に東京の荻窪から川口に引っ越してきました。また、昨年開設した事務所も大宮にありますが、自宅、事務所ともに縁もゆかりもない場所ですので、これから色々と開拓していきたいと思っています。おすすめの場所があれば、ぜひ教えていただきたいです。

### 趣味はありますか？

- ・ミュージカル鑑賞：妻が推している舞台女優さんの演劇やオフ会に行くようになりました。
- ・ゴルフ：銀行員時代から続けていますが、練習不足でなかなか上達しません。
- ・Netflix鑑賞：『薬屋のひとりごと』や『葬送のフリーレン』などを楽しんでいます（これも妻の影響です）。
- ・散歩：散歩中发现した粋なカフェでのんびり過ごすのが好きです。
- ・旅行：スペインへの2週間の一人旅などを経験しましたが、結婚後は正当な理由がないと難しくなりました。

### 休日はどのように過ごしていますか？

独立後は、仕事とプライベートの境界が自然と曖昧になり、休日であっても仕事に取り組むことがあります。遠出をして散歩やカフェでのんびり過ごすなど、リフレッシュの時間を大切にしています。

### 埼玉会の会務への関わりはありますか？

今年度から中小企業支援対応専門委員会に参加しております。

### 埼玉会へのご意見やご要望はありますか？

独立して間もないため、横の繋がりを求めています。様々な業務領域にチャレンジする中で、公認会計士の業務の幅広さを実感しています。今後、仕事を受注した際に信頼できる仲間と一緒に仕事をしたり、お願いしたりする機会が増えると思いますので、多くの公認会計士の方と知り合いになればと考えています。一緒に仕事をしたいと思える仲間を多く作り、その仲間とやりたい仕事を遂行していくことができると願っています。

### 最後に今後の目標についてお聞かせください

仕事に関しては、2年後を目標に税理士法人化し、一定の売上・利益を確保したいと考えています。大規模化は考えていませんが、まずは構成員5人程度の事務所を運営できるようになりたいです。その後は、会計業界とは全く別の事業を立ち上げてみたいという夢もあります。現在は仕事にエネルギーを注いでいますが、家族や友人との時間もしっかりと確保し、メリハリのある人生を送りたいと考えています。

(取材・文：鈴木雅也)



## 合格者インタビュー

埼玉大学経済学部の澤井ゼミに所属する学生が、令和6年度公認会計士試験に合格しました。澤井先生には当会の埼玉大学内における公認会計士制度説明会の開催にあたってお世話になっております。今回見事合格された経済学部4年（受験時3年）の古岡拓巳さんにインタビューする機会をいただきました。

まずは合格おめでとうございます。公認会計士試験を目指すきっかけをお聞かせください。

受験勉強を始めたのは1年生の終わりごろなのですが、大学で受講している専門学校主催の簿記講座の中で、その講師の先生が公認会計士という職業を紹介してくれたことが目指すきっかけになりました。

1年生の時は学業に加えてサークル活動やアルバイトといった生活が中心でしたが、大学生を1年やってみて残り3年何かしら挑戦をしたいという思いが湧く中で、公認会計士という職業を知り専門学校の公認会計士試験講座に申し込むことにしました。自分の限界に挑戦してみたいという思いもあり最難関の国家資格試験にトライすることにしたのです。



ふるおか たくみ  
古岡 拓巳さん  
(埼玉大学経済学部4年)

1回目の受験でのストレート合格ということで勉強方法など工夫したことはありますか？

専門学校の通信課程を利用していたので主に自宅にて一人で勉強することが多かったです。勉強時間を記録していたのですが1年半で合計4,000時間、平均すると1日6.5時間勉強していたことになります。大学の授業もあるのでいかに勉強時間を作り出すか、洗い物しながら講義を聴いたりするなど時間をうまく使いながら受験生活を送っていました。同じゼミには試験勉強をしている仲間が7~8人いたので、ゼミがある時には仲間に相談したりしていました。

また、苦手科目を作らないことを強く意識しながら勉強していました。自分としては得意科目、苦手科目といったものは特になく試験に臨めました。

大学を卒業するまで何かやりたいことなどはありますか？

すでに監査法人の内定はいただいておりますが、学生の間はお世話になった専門学校でアルバイトするとともに、夏休みを利用して3カ月程度アメリカに語学留学することを考えています。海外で仕事をするに対して自分にその耐性があるのか見極めてこようと思います。

公認会計士としてどのような仕事をしてみたいですか？

公認会計士を志すきっかけとなった簿記講座の先生から、公認会計士は様々な分野で活躍ができる職業であるという話を聞き、将来具体的に何かやりたいことが定まっていなくてもまずは試験に合格するという目標ができました。実際に合格し、大学卒業後は監査法人にて公認会計士としての仕事をスタートすることになりますが、監査にこだわらずにIPO支援やコンサルティング業務、海外でのキャリアアップなどいろんなことにチャレンジしたいと考えています。

受験時代は一人での時間が多かったようですが、気分転換はどのようにされていたのですか？

筋トレが趣味で、受験期間中もトレーニングを毎日欠かさずやっていました。時間ができたので、もっと体を鍛えてボディコンテストに挑戦できないかと思案しているところです。また、野球をずっとやってきて、今も大学の野球サークルに入っているので今後はこちらのほうも楽しみたいです。

4年前にも公認会計士試験に合格した澤井先生のゼミ生にインタビューをさせていただき、その後、埼玉大学で実施した公認会計士制度説明会に登壇してもらいました。古岡さんにも、埼玉大学で公認会計士を目指す後輩たちのロールモデルとしてぜひ活躍していただきたいです。

あらためて合格おめでとうございます。今後のご活躍を期待しています。

(取材：鈴木 雅也)

令和7年春の叙勲受章者が4月29日付けにて発表され、埼玉会会員である鈴木昌治会員が長年に亘る公認会計士功労が認められ、旭日小綬章を受章されました。誠におめでとうございます。ここに受章会員の栄誉をたたえ、略歴をご紹介申し上げます。

### ● 協会役員等の履歴

#### 監査委員会委員長

1998年7月～2001年7月

常務理事（品質管理、後進育成、総務等を担当）

2001年7月～2013年7月

副会長（監査、自主規制を担当）

2013年7月～2019年7月

相談役

2019年7月～2022年7月



## 特別委員会 委員募集

埼玉会では会務の充実に資するため特別委員会を設け、会員・準会員の皆様のご参加・ご協力をいただいております。今般、広報委員会管轄にて、2つの特別委員会を設置し、委員を募集することとしました。委員の任期は、2025年9月から2028年8月までの3年間となります。つきましては、委員を希望される会員・準会員は、下記方法（Microsoft forms）にてお申込みください。締切は2025年8月31日（日）です。ご不明の場合は埼玉会事務局までお問合せください。

各種会計教育イベントについては、台本や投影用PowerPointなど協会で用意しておりますので、未経験の方でもご対応いただくことが可能です。また複数の特別委員会へのお申込みも歓迎いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

### ▶ 特別委員会 ◀

#### 1 ハロー！会計・制度説明特別委員会（仮称）

埼玉会では、小学生を対象に身近な題材で会計について知っていただくことを目的とした会計教育イベント「ハロー！会計」（年1～2回開催予定）、中学生から大学生を対象として公認会計士とはどのような仕事なのかを知っていただくこと等を目的とした「キャリア教育講座」や「公認会計士制度説明会」（年5回実施予定）を実施しています。これらのイベントにかかわる企画や講義台本の手直しを含め、講師（リハーサルを行います）等の活動に積極的に関わっていただける委員を募集しております。

#### 2 SAITAMA CPA NEWS 特別委員会

埼玉会で発行している会報誌「SAITAMA CPA NEWS」（年2回発行予定）の内容の企画・構成から執筆・執筆依頼、掲載写真の撮影、最終稿のチェック等会報誌の発行等の活動に積極的に関わっていただける委員を募集しております。

### 申込方法

QRコードからMicrosoft formsにアクセスしてお申込みください。

ご不明の場合は埼玉会事務局（メールアドレス：saitama@sec.jicpa.or.jp）までお問合せください。



## ◆ 会員慶弔見舞

(掲載許可をいただいた方のみ記載しています。)

謹んでご冥福をお祈りいたします

田中 勝 様	2025年1月8日ご逝去	89歳 (会員)
中村 甫尚 様	2025年1月11日ご逝去	77歳 (会員)
西川 裕康 様	2025年1月25日ご逝去	81歳 (会員)
吉田 宏 様	2025年2月24日ご逝去	81歳 (会員)
山本 清次 様	2025年5月16日ご逝去	97歳 (会員)
石垣 秋雄 様	2024年12月19日ご逝去	84歳 (石垣保準会員 御尊父様)
磯部 正昭 様	2024年12月20日ご逝去	83歳 (青山恵美会員 御尊父様)
齋藤 敏江 様	2025年3月30日ご逝去	72歳 (齋藤勝会員 御令室様)

## ◆ 会員数 (2025年6月30日現在)

種別	会 員				準 会 員						合 計
	公認会計士	外国公認会計士	監査法人	計	一号準会員	二号準会員	三号準会員	四号準会員	五号準会員	計	
埼玉	919	0	0	919	4	29	0	119	—	152	1,071
全国	36,614	1	297	36,912	70	463	0	7,427	186	8,146	45,058

- (注) 1. 一号準会員は、公認会計士及び外国公認会計士となる資格を有する者  
2. 二号準会員は、会計士補  
3. 三号準会員は、会計士補となる資格を有する者  
4. 四号準会員は、公認会計士試験に合格した者 (一号準会員に該当する者を除く。)  
5. 五号準会員は、特定社員 (地域会には所属しない。)

## ◆ 編集後記

『SAITAMA CPA NEWS』20号をご覧いただき、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

さて、現在の特別委員会が編集を担当する『SAITAMA CPA NEWS』は、本号をもって終了となります。これまで会員の皆さまには原稿執筆をはじめ、多大なるご協力を賜り、心より感謝いたします。

新規会員が増える中で少しでも埼玉会の活動にご関心を持っていただけるよう、また、行政機関や金融機関、各種団体に向けて埼玉会のプレゼンスを高める広報として、本誌が役立てたなら編集メンバー一同、大変嬉しく存じます。

今後とも変わらぬご愛読を賜りますようお願い申し上げます。末筆ながら、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

(SAITAMA CPA NEWS 特別委員会)

埼玉会ホームページ <https://saitama.jicpa.or.jp>

会員専用ページへアクセスするためのID・パスワードは協会本部ウェブサイト会員マイページへアクセスするためのID・パスワードと共通です。

日本公認会計士協会埼玉会

〒330-8669

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル8階

TEL : 048-644-9050 FAX : 048-644-9054

E-mail : [saitama@sec.jicpa.or.jp](mailto:saitama@sec.jicpa.or.jp)

URL : <https://saitama.jicpa.or.jp>



◆ 日本公認会計士協会 埼玉会

SAITAMA CPA NEWS Vol.20 2025.8

発行人：埼玉会 会長 工藤道弘

編集人：副会長 (広報委員会) 長岡千晶

常任幹事 (広報委員会) 森山謙一

幹事 (広報委員会) 高畑明久

幹事 (広報委員会) 中井真人

幹事 (広報委員会) 和田正夫

構成：SAITAMA CPA NEWS 特別委員会

安保真人 / 酒井健一

柴田英樹 / 鈴木雅也

高橋文章 / 田中勇多

田村亮一

印刷所：株式会社正文社

表紙写真：酒井健一 会員